

おおるり

第44号

みなみかやべ荘 広報誌 平成30年10月発行



「弛まぬ努力と変化を」

社会福祉法人 函館共愛会 みなみかやべ荘

施設長 柴 田 勇

あつと言う間に夏が終わり、月日の経つ早さを感じております。施設運営も同じく四月に介護報酬改定が行われ、経営的には厳しい中ですが、ご入居者様・ご利用者様はじめ、ご家族様・地域の皆様方の温かいご支援を頂き事故無く、はや六ヶ月が経ちました。

これもひとえに皆様方のお陰と感謝しております。この場をお借りし、御礼申し上げます。

さて、時の経つのも早いのですが、介護業界の環境変化も著しく、ご利用者様のアメニティの充実や、職員個々のクオリティの向上によるサービス内容の充実等、ニーズは常に変化しており、気を緩めていると時代の流れから取り残されてしまうと危機感を持っていた時、ダーウィンの進化論の格言をビジネス的にした文を目にした。

『最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き残るのである』。唯一生き残るのは、変化できる者である。

この最後の『唯一生き残るのは、変化で感じる者である』が、今の当施設に必須だと感じました。周りは急激に変化しているのに我々は…。それに対応する為、施設全体が環境の変化やニーズに即応し改善して行く事は云うまでも有りませんが、私も含めスタッフ一人ひとりも環境の変化や新たなニーズを十分理解し『変化で生きる者』に成れる様、弛まぬ努力を重ねて行かなければならぬと思つております。

皆様におかれましては今後とも、みんなやべ荘にご指導、ご鞭撻を頂けます様お願い申しあげます。

花見会

八重桜が満開に咲き誇る五月十八日(金)に花見会を行いました。

ご家族も多数参加され、入居者様もご家族と楽しい一時を過ごされました。

また、お楽しみの余興は、『すみれ会』様による演舞が披露されると、あちらこちらから手拍子も起り、皆さん楽しんでいた様子でした。

昼食は、『お花見弁当』をご家族と一緒に召し上がり、楽しい一日を過ごされました。



夜間想定 消火避難通報訓練



六月二十七日十四時より、当施設にて夜間発生を想定した避難訓練が行われました。年間で火災を想定した避難訓練を二回、自然災害を想定した避難訓練を一回実施しており、今回は夜間に火災が発生した際の対処として、いかに効率良く避難誘導を行うかを目標を行い、終了後は消火器の取り扱い訓練が実施されました。火災は発生させない事が一番重要な事になりますが、不測の事態に備え今後も訓練を積極的に行っていきます。

介護職員 杉本 瞳

この度、ご縁がありましてディサービスセンターで介護職員として勤務する事になりました。利用者のみなさまを笑顔にできるように頑張りたいと思います。

よろしくお願いします。

用務員 高山 博

七月より用務員として勤務しております高山です。施設周辺などの環境整備に努め、入居者様が快適に過ごせるよう努めてまいりたいと思います。

宜しくお願いします。

よろしく
お願いします



新人紹介

デイサービスセンター

当デイサービスセンターでは今年度も新しい行事を取り入れながら、利用者様と笑って楽しく一日を過ごして参りたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

行事



●お花見昼食会・カラオケ大会

五月七日(月)～十二日(土)迄、施設前の八重桜を眺めながらの昼食会を開催致しました。昼食は手作りの「お花見弁当」を頂きながら、午後からはお花見気分を少しでも満喫して頂くべく「カラオケ大会」を



実施し、日頃当センターのカラオケで鍛えた自慢の喉を披露して頂きました。優勝者にはカップと賞状が手渡され大変喜んで頂きました。次回の「カラオケ大会」は秋に開催予定です。

●初夏のミニ運動会

六月十八日(月)～二十日(土)迄、当センター中央ホール内において、

恒例となつて参りました「ミニ運動会」を開催致しました。利用者



の皆さんには紅白のハチマキを頭に絞め気合を入れて参加して頂きました。利用者の皆さんも競技が始まると興奮し座つたままの競技も思わず立ち上がり、椅子ごと前へ出たりとスタッフも冷やひやしながら無事に怪我もなく一週間終える事が出来ました。

今年の結果は両チーム共接戦で、なんと「同点優勝」という結果でした！ 今年度は「冬のミニ運動会」を開催予定なので、次回も皆さん頑張って下さい！

●いつもより、一足早い流しそうめん

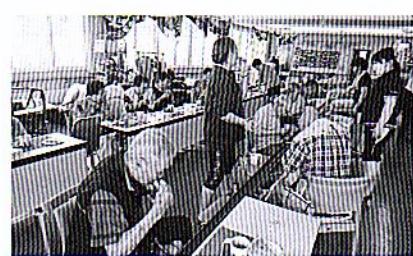
七月二十三日(月)～二十八日(土)迄、毎年恒例の「流しそうめん」を開催致しました。例年八月に開催しておりましたが、ここ数年は八

月に入るとやや涼しい日が多かつた為、今年より一足早い七月の開催に致しました。我々スタッフの予測的中し比較的天候も良く、暖かい中で美味しく涼を楽しめながら開催する事ができました！ 利用者の皆様も流れてくるそうめんやぶどうを必死にすくつて食べて頂き短い北海道の夏を楽しんで頂きました。

ご案内



既にご存知の方も居られると存じますが、平成二十九年四月より今までの「介護予防」が「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」に移行となりました。これに伴い、要介護認定の他に、チエックリストによる判定により「事業対象者」として当デイサービスセンターをご利用頂ける場合もございます。もし入浴や外出する機会が欲しいけど「一人で出かけるのは不安だな…」等、お悩みになられている方や知人の方が居られましたら一度、当



受付

デイサービスセンターみなみかやべ荘

☎(0138)25-3438

担当：小鹿

ひろめ 舟祭り

入居者様が楽しみにしており、南茅部地区を代表する年に一度のお祭りである「ひろめ舟祭り」が六月九日に行われ、今回当施設は共愛会理事長杯舟漕ぎ競争に参加させて頂きました。練習の成果あつてか、スタート地点から折り返し地点までほぼ一位で進むも、後半は他チームに追い抜かれ結果二位（ビリからです）。来年はと雪辱に燃えたい所ですが、陸に上がった職員からその覇気を感じる事はありませんでした。（集合写真参照）。

午後からは入居者様とお祭り見物を行い、屋台での飲食や出し物見物等、思いおもいに楽しむ事が出来ました。



◆寄贈品（順不同）

（平成二十九年八月～平成三十年七月まで）

- ・ 東京都 松尾シマエ 様
- ・ 木直町 工藤 様
- ・ 尾札部町 小松昭吉 様
- ・ 白尻町 南茅部更生保護女性会 様
- ・ 宮前町 力トリック宮前町教会 糸巻きの会 様
- ・ 古部町 濱田常春 様
- ・ 湯川町 菊谷美代子 様
- ・ 尾札部町 諸井直子 様
- ・ 川汲町 南かやべ漁協川汲女性部 様
- ・ 木直町 南かやべ漁協木直女性部 様

寄付物品
ありがとうございました

※寄付物品受け取り時に、掲載許可の確認が取れた方のみを記載させていただいております。

未確認及び掲載拒否の方は控えさせていただきましたが、皆様に心より感謝申しあげます。

※写真の掲載については許可をいたしております。

発行日／平成30年10月1日

編集発行／〒041-1611

函館市川汲町986番地13
社会福祉法人 函館共愛会

特別養護老人ホームみなみかやべ荘
TEL 0138-25-5300
FAX 0138-25-5874

デイサービスセンターみなみかやべ荘
TEL 0138-25-3438

いつもお世話をなつております。みなみかやべ荘広報誌編集委員会です。ただいま手に取りお読み頂いた広報誌に掲載された行事以外に当施設では様々な行事が行われています。日常生活を不自由なく過ごされる様にサポートする事は勿論ですが、生活のメリハリや楽しみを感じて頂ける様に、今後も季節に合わせた行事等を企画して行なわせたいと考えております。地域の皆様やご家族皆様等、今後とも施設運営にご支援頂ければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

編集後記